

インターネットプロバイダー事業の健全な発展を確保し、高度情報通信ネットワーク社会の実現に寄与する

インターネット利用の拡大に伴って、インターネットプロトコルをベースとした情報流通に関連するさまざまなサービスを提供するインターネットプロバイダー事業の社会的重要性が増大している。JAIPA（Japan Internet Providers Association）は、専門知識や事業運営などに関する能力の向上や意見の集約を

www.jaipa.or.jp

問い合わせ先

JAIPA

info@jaipa.or.jp
03-5456-2380
03-5456-2381

図りつつ、関連事業分野とも連携を行う。それとともに、利用者のよりよいインターネット利用を促進し、インターネットプロバイダー事業の健全な発展を確保し、高度情報通信ネットワーク社会の実現に寄与することを目的としている。

■活動内容

- (1) インターネットプロバイダー事業者相互の情報交換および情報共有。
- (2) インターネットプロバイダー事業者の専門的知識の向上。
- (3) インターネットプロバイダー事業の運営に関する相談、助言およびインキュベーション支援。
- (4) インターネットプロバイダー事業全体とし

ての意見、要望・提言の取りまとめ。

- (5) インターネット関連事業分野の内外の関係機関との連携、調整。
- (6) インターネット関連事業分野の情報通信技術の研究開発。
- (7) インターネット関連事業分野の市場、制度などの調査研究。
- (8) インターネット利用者の情報リテラシーの向上。
- (9) インターネット利用に関する啓蒙、広報および資料の発行。
- (10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業。

特に消費者に一番近い団体であることを認識し、消費者への普及啓蒙活動、消費者とプロバイダーの関係の適正化などを行っている。

(中村龍太郎 社団法人日本インターネットプロバイダー協会事務局長)

関西を拠点に、先進的なインターネット技術の開発・実証実験を進める産官学共同コンソーシアム

サイバー関西プロジェクトは、先進的なインターネット技術の開発、実証実験を進める産官学共同コンソーシアムである。1995年に開催されたAPEC大阪会議の際に構築されたAPECインターネットシステムの構築・運用に関わったメンバーが中心となって96年に結成され、現在では30を超える組織が加盟し、先進的なインター

www.ckp.or.jp

問い合わせ先

CKP

info@ckp.or.jp
06-4803-5572
06-4803-5574

ネット技術の研究開発、実証実験の実施、技術の商用化に向けた試験運用、さらに地域社会におけるインターネット技術の利用促進などを行ってきた。2000年度からPhase-Ⅲとして、(1) 高帯域インターネットを利用したアプリケーション技術開発、(2) 広域インターネット技術の実装実験の推進、(3) 広域インターネットの基盤技術の実証、(4) 技術移転の促進と人材の育成、(5) 技術の商用化の積極推進、(6) 地域ネットワークプロジェクトへの関わり、(7) 自主技術開発のための財政基盤整備を主要なテーマとして活動している。2001年度もこの方針を堅持し、以下の活動を展開する計画である。(1) 次世代インターネット基盤環

境の構築（広帯域化、IPv6化、多様化するアプリケーションへの対応）、(2) 商用展開可能なマルチメディアサービスの追求（大学、キャリア、ベンダー、放送局などのコンテンツ所有者と共同で、マルチメディアサービスの可能性を追求する活動を展開する）、(3) 他プロジェクトとの連動、(4) 技術移転の加速（メンバーに対してIPv6などの技術移転を積極的に行い、プロジェクト全体としての技術力アップをめざす）、(5) Edutainment性の高いアプリケーション開発、(6) 自主財政基盤整備（政府系研究資金の獲得を積極的に試み、自主技術開発を展開する）。

今後も、先進的なアプリケーションの開発と商用化の加速、これらを支えるための基盤技術開発を積極的に進めていく予定である。

(熊谷誠治 株式会社電通国際情報サービス)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp